



カービングボード・ピールドウォール施工案内

壁材 Carving Board / Peeled Wall

ピールドウォール施工方法

カービングボード・ピールドウォール 寸法図

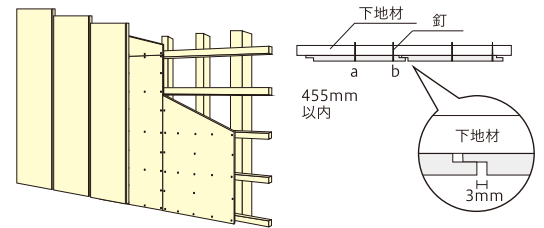


カービングボード・ピールドウォール施工手順 ■商品ページ→P019・P027

- 1.下地には9mm以上の合板を捨貼りし、平滑な状態に仕上げます。
- 2.合板捨貼りのジョイント部は、必ず胴縁上で行うようにしてください。
- 3.巾木、笠木等を使用する場合は、必ず巾木、笠木の位置に胴縁をまわすようにします。
- 4.下地の施工が完了したら、胴縁位置の墨出しを行います。
- 5.パネルの施工状態の割付を行います。(天然木のため製品によって多少色違いが発生します。必ず仮置きをしてください。)
- 6.必要に応じ、貼り始め・貼り終りパネルのカットを行います。
- 7.墨出した位置にあわせ、接着剤と釘で施工していきます。
- 8.釘の頭は、ポンチで埋め込み、パテなどで補修します。(塗装品については、塗装色と同色系で補修します。)
- 9.初期接着強度が低い場合は、建材用の両面テープ等を併用してください。

(注意)接着剤は点付けて施工してください。

天然木は収縮するため、下地の剥離や製品の割れを生じる恐れがあります。現場塗装を行なう場合は、裏面も塗装してください。表面のみ塗装した場合、反り・狂いが発生します。



天然木のため、施工後湿気により多少収縮する場合があります。必ず、目透かしを3mm程度取って施工してください。釘は、壁材の実部から30mm程度の所と中央部に打ってください。

使用上の注意と日頃のメンテナンス

- 1.日頃のお手入れは乾いた布でカラ拭きし、水拭きはおやめください。
- 2.汚れがひどい時は、中性洗剤を水で薄め、固くしぼって拭き取り、その後カラ拭きしてください。
- 3.溶剤を使用しますと、表面が変色、変質しますのでおやめください。

ピールドウォール(不燃タイプ)施工手順 ■商品ページ→P027

■施工前のご注意

- 1.屋内の平らな場所で、床面からの湿気を防止できるように、床面じか置きは避け、10~100cm程度の高さで保管してください。
- 2.水濡れや汚れを防ぐために防水シート等で養生してください。
- 3.破損しやすい素材です。荷降ろし、搬入、運搬の際は充分注意してください。
- 4.ボード下地上へ施工してください(石膏ボード・合板等)。充分な強度が得られます。
- 5.接着剤・両面テープは推奨品をご使用ください。接着剤の成分によっては、施工後表面にシミとなって浮き出ることが確認されています。
- 6.下地材は乾燥した(含水率20%以下)材料を使用してください。水分の多い素材を使用した場合、商品が水分を吸収し、表面のシミとなって現れることが確認されています。
- 7.水が多い場所、頻繁に水がかかる場所には施工しないでください。

■施工時のご注意

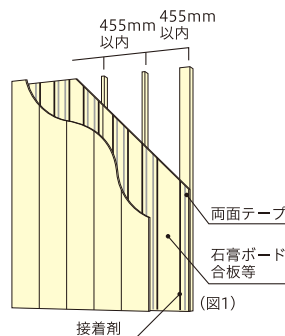
- 1.商品をカットする際は、保護メガネ、防塵マスクを使用し、手袋・長袖の作業を着用し、皮膚が露出しないようにしてください。また、集塵装置を使用し作業場所の環境の保守に努めてください。
- 2.下地が9mm以上の合板等木質素材の場合、ビス、スーパーフィニッシュによる留め付けが可能です。
- 3.天井に施工される場合は、脱落防止のために、接着剤に木ビスやスーパーフィニッシュ併用の施工をお薦めします。
- 4.ビスを使用される場合、破損の恐れがありますので、端部より15mm以上離れた位置に打つようにしてください。

施工後のご注意・日常のお手入れ

- 1.表面に付着した汚れをそのままにしておくと、内部に染み込み落ちにくくなります。汚れが染み込む前にきれいな布等で拭き取ってください。
- 2.汚れが付着した布や雑巾はかえて汚れをひどくする場合があります。使用しないでください。
- 3.汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた溶液に浸した布を固く絞り拭いてください。終了後、別な布を水に浸し固く絞り、充分洗剤の成分を拭き取るようにします。洗剤が表面に残ったまま放置した場合、変色を起こす恐れがあります。
- 4.酸性・アルカリ性の洗剤、塩素系漂白剤、シンナー、金属タワシ、研磨剤は使用しないでください。

■施工手順

- 1.下地を石膏ボード(9.5mm以上)もしくは合板(5.5mm以上)で作ります。下地は平滑に仕上げます。
- 2.あらかじめ、仕上げ材を施工する前に仮並べを行い、数量のチェックと共に位置を確認し、墨出しを行います。
- 3.両面テープと接着剤で施工していきます。両面テープと接着剤を塗布する箇所のゴミ、ホコリを除去してください。ビニールクロス等が施工してある場合は、必ず除去しうえで施工してください。(図1)



推奨接着資材(現場手配品)

部品名	商品名	仕様	推奨メーカー	使用方法	使用量
接着剤 (アクリル系)	EM346	アクリル樹脂系	セメダイン(株)	ボードテープ310併用	250g/m ²
	ネダボンドアブリバック	エマルジョン形(水性)	コニシ(株)	TMテープW1-20併用	250g/m ²
	ネダボンドW1000				250g/m ²
両面テープ	ボードテープ310	アクリル樹脂系	セメダイン(株)	EM346と併用	3.3m/m ²
	TMテープW1-20	エマルジョン形	コニシ(株)	ネダボンドアブリバックまたはネダボンドW-1000と併用	3.3m/m ²

推奨留め付け資材(現場手配品)

部品名	仕様	材質	推奨メーカー	適用範囲
ピンネイル	長さ:25,30,35 径:3.0φ	メッキ、ステンレス	マックス(株)、(株)マキタ	木製下地(壁)
スーパーフィニッシュ	長さ:25,30,35 径:3.8φ 頭径:7.0	メッキ、ステンレス	マックス(株)、(株)マキタ	木製下地(壁、天井)
エコファスナーライト (BH0324KTW)	長さ:24 径:1.05φ 頭径:1.4×1.3	メッキ (ダクロタイズド)	(株)ムロ コーポレーション	木製下地(壁、天井) ※モイス専用
皿木ねじ	長さ:25以上 径:3.0φ以上	メッキ、ステンレス	—	木製下地(壁、天井)